

# 2009 改革マニフェスト あなたとの約束

(要約版)

**立ち止まって原点にかえる勇気！  
改革クラブの出番。**



にっぽん再生への新風。  
**改革クラブ**

# 改革クラブ 改革マニフェスト あなたとの約束

(要約版)

## I 考え方

私たち改革クラブは、不必要に不安や不満を強調し、それにより支持を得る政治手法は前近代的なものと批判します。国民が共に力を合わせ支え合って困難を克服していく「心と力の結集」が改革クラブの求める問題解決手法であり、望まれる日本社会をつくるベースになります。

私たちはこの選挙を通じて、そもそも論としての幅広く根本的なことの議論を興すことや、世界の中の日本社会をどう再興するかの議論を国民に喚起していくことが、改革クラブに課せられた大きな使命だと考えています。

助け合いの精神を復活し、まず、国民が互いに「助け合い」、「支え合っていく」という合意をつくるのが問題を解決し、あるべき社会を築くためにもっとも大切なのです。

そこで、私たちの「改革マニフェスト」では望ましい日本の姿、あるべき経済社会を中心に描こうと試みました。これが今回の衆議院総選挙に臨む「改革する保守政党」改革クラブの存在意義です。

ムードに流されず、是非立ち止まって考えてみてください。


## II 改革クラブの実績

結党から11ヶ月。この間、私たち提案の地上デジタル対策も視野に入れたエコ家電の買い換え特例（エコポイント）の実現を果たしました。また、太陽光パネルと耐震強化を同時に行う、安全と環境を両立させる小中学校の改修方式を実現させました。過疎地への光ファイバー敷設や携帯電話不通地域解消への対応や海賊対処法の実現など、実績を積んでまいりました。


### III 改革に向け行動します

- 国民生活最優先の量より質の予算編成を行います。
- 必要に応じて一層の景気対策を実施するとともに、財政再建への道筋をつけます。
- 実効性のある地球温暖化対策を確立します。
- 年金、後期高齢者医療等の問題を抜本的に解決するため、社会保障制度全体の充実と安定化を実現します。またその財源として税制改正や消費税議論をはじめます。そのために各党に全党での話し合いを呼びかけます。
- 新たな労使関係の構築による日本経済の発展と国際競争力の強化を図ります。
- 日本の安全を守り、拉致問題の早期解決を図り、憲法審査会の審議スタートを各党に働きかけます。
- 郵政の見直し議論をはじめます。
- 衆参の選挙制度を見直します。衆議院選挙制度は死票の少ない複数当選者がある選挙区制とし、また、衆参の議員定数削減等を念頭に見直します。
- 国会が審議拒否ではなく、国民の安全保障と生活第一で有効な成果をあげられるよう努めます。


### IV 政策提案

 景気を早急に回復させ、経済を活性化させます。


- あらゆる手だてを講じます。

 低炭素社会づくりや持続可能な経済社会の実現に向け、経済成長戦略を練り直し、活力ある豊かな日本社会をつくります。


- 必要な景気対策を実施し、定額減税を実施します。
- 生活者を支援するため経営体質の強化も視野に入れ我が国の産業・経済活動の担い手である中小企業・小規模事業者の育成強化策を推進します。
- 農林漁家のやりがいや誇りを大切にする農林水産業対策を抜本的に講じます。
- 低炭素社会の早期実現を図るため、政府が打ち出した2020年の温室効果ガス2005年比15%削減の中期目標を前倒しするよう努力します。

 **社会保障制度を改革し、将来にわたって不安のない生活を保障します。**


- 一人一人が自分のナンバーを持つ「国民生活安心番号制度（仮称）」の導入を検討します。
- 年金受給に必要な25年間の保険料納付期間を短縮するとともに最低保障機能を拡充します。「年金通帳」に国との年金支給に関する契約を明示し、国が必ず年金を支払うという安心感を国民に与えます。
- 後期高齢者医療制度など医療保険や障害者自立支援法を見直し、施策の一層の充実を図ります。

 **格差がなく、将来に希望が持て、安全で安心な社会を実現します。**


- 同一労働・同一賃金の原則の下、非正規労働者の待遇改善を図ります。非正規労働者の労働組合加入により労組の活性化を求めます。
- 失業時の職業訓練のための支援をさらに強化します。
- 防災・減災対策を充実させ、災害に強い国土をつくります。

 **教育・子育ての充実のために。**

- 安心して子育てできるよう子供の立場からの「子育て」の考え方に立つ気持ちや施策が重要であり、これに沿った対策を展開していきます。
- 経済支援ばかりで、子育て支援や教育を語ってはなりません。そもそも学歴偏重社会を変え、個々人の人格や生き方が尊ばれるような支援を、社会をあげて作っていきます。
- あるべき教育についての国民的議論を喚起するとともに、教員免許を10年とし更新のための30時間講習受講を定着させます。


 **日本人としての誇りを持ち、文化、伝統を大切に作る国民を育てます。**

- 子供は未来からの預かりものと言われます。子供に対する親の世代の義務と社会の責任として、誰にも知・徳・体のバランスのとれた学習の機会を提供します。


 **日本の安全を守り、地球環境や世界平和へ貢献するため、日本という国のあり方を見直します。**

- 日米同盟の強化、国連との協調、そしてアジア外交の強力な推進の3本の柱により、日本と世界の経済成長と安全保障を担保していくために全力をあげます。
- 日本の安全保障を確実なものとし、日米同盟の信頼性を高めるため、集団的自衛権行使の検討を行います。日本国憲法について、特に、憲法第


9条については、早期に所要の改正が必要と考えます。日本という国のあり方を見直し、自主憲法の制定を目指します。

 **拉致被害者救出の国民運動を推進します。**


- 国民と国土を守ることは、国家の基本です。一人の命を守れずして1億2千万人の命を守れません。

 **地域の活力を取り戻し、地域の自立を図ります。**


- 財源として、地方交付税等の拡充と財源の地方移転をします。
- 地方分権を進める場合、地方公務員の増員など地方行政を肥大化させません。
- 地方の汚職にメスを入れます。
- 地域住民の生活に不可欠な地域公共交通を再生させ、継続中及び計画の道路整備は着実に進めます。
- 郵政は公益性の確保と金融不安の備えとして、見直し規定を踏まえ総合的に見直します。

 **健全な財政と信頼される行政を確立します。**

- 消費税の問題は、避けて通れない根本的な問題です。税率の引き上げについては、景気・雇用や金融への不安が落ち着いた後に国民的な議論を経た上で行うべきものであり、その場合全額を福祉・社会保障分野にあてることにします。

 **これらの政策を実現していくため政治のあり方を変えていきます。**

- 統治機構の再設計は待ったなしと考えます。
- 有能な官僚が力を発揮できるようにするのも政治のリーダーシップです。有能な人材の登用を進め、国民への貢献意識の高い、効率的で血も涙もある役所と官僚体質に作り直します。

 **そのために国会は議論し結論を出す場であり、審議拒否はしません。**

- 問題点を「見える化」するため、各党会派の議論をかみ合わせる歯車となり、国民と国会・政治の架け橋となります。

以上